

伊豫國「あじの郷」PRキャラバン隊事業委託料



ミカンまる

問

①緊急雇用創出事業として、受託業者は何人の雇用を予定しているのか。また、その雇用形態は。
②雇用者は、伊予市在住の人か。

答 (まちづくり創造課)

①5人を雇用し、そのうち4人が「ミカンまる」の着ぐるみ担当、残る1人が運営スタッフで、雇用期間は平成24年12月から平成25年11月までである。

②県の事業であることから、ハローワークで募集することになり、県内居住の人は全てが対象である。人は全てが対象である。人は全てが対象である。人は全てが対象である。

選は受託業者が行うので、必ずしも伊予市民が雇用されるとは限らないが、伊予市のPR事業としては、十分な効果がある。

総合保健福祉センター建設備品購入費

問

①多種にわたる備品の購入方法は。

②医療機器のような特殊な物品及び単価の安い物品の購入方法は。

答 (庁舎建設課)

①同種の物品または、その類似品を集約し、いくつかのグループに分離した上で、グループごとに入札を行うが、市内業者が取り扱える備品及び消耗品については、市内業者を入札参加業者として優先する。

②取り扱い業者が少ない特殊な物品は、調査を行い、2社ないし3社程度の業者を選定し、仕様書に記されている規格と同等以上の物品であること等を条件とする入札を行う。

また、単価の安い物品も、同種の物品または、その類似品に集約し入札を行う。

辺地共聴施設整備事業費補助金

問

双海地区の2カ所を整備することにより、伊予市全域において難視聴区域は解消されるのか。

答 (まちづくり創造課)

国が指定した難視聴指定地区は完了となるが、共聴組合による整備ができない世帯については、引き続き国庫補助対象の高性能アンテナ整備事業で対応していく。

小網簡易水道に係る修繕料

問

小網簡易水道膜ろ過装置の耐用年数はどのくらいか。

答 (水道課)

一般的に1万回の開閉作動が耐用回数で、年数では約1年9カ月とされているが、平成18年完成の小網簡易水道にあっては、初回であったこと、水質が良好であったことなど、いろいろな要因により、5年間維持できたのではないか。



ポリオ予防接種業務委託料

問

①対象年齢と回数及び1回当たりの金額は。

②不活化ポリオワクチンへの移行に伴い、既に生ポリオワクチンを接種している場合、今後の接種方法は。

答 (健康保険課分室)

①対象年齢は生後3カ月から7歳半であり、その間に4回接種を行う。また1回当たり9482円であり、延べ1359人を予算化している。
②生ワクチンを1回接種している場合は、不活化ワクチンを3回接種することができ、2回接種している場合は、不活化ワクチンの追加接種は不要である。